

◇環境人材バンク登録状況

環境アドバイザー	3名
環境サポーター	1名
環境教育プログラム	5講座

◇環境アドバイザー 一覧

A3-1 島田 賢治(しまだ けんじ)

- ・一般財団法人福岡県浄化槽協会所属
- ・環境カウンセラー
- ・環境教育インストラクター
- ・県内各地で環境学習の出前講座を実施

A3-2 三戸 俊和(みと としかず)

- ・北九州産業学術推進機構所属、環境コンサルタント
- ・過去に環境省、国連開発計画、国連などの組織で環境問題に携わり、また、自らアフリカのルワンダに住み環境保全活動を行った経験をもつ

A3-3 宿理 英彦(しゅくり ひでひこ)

- ・古賀市緑のまちづくりの会 代表
- ・環境省 地球温暖化防止コミュニケーター
- ・福岡県 エコアドバイザー
- ・ぐりんぐりん古賀（古賀市環境市民会議）に所属しグリーンカーテン等様々な環境問題に取り組む一方、古賀市緑のまちづくりの会で森づくりの活動に長年取り組むなど、地球温暖化防止活動に力を入れている

◇環境教育プログラム一覧

プログラム No	環境教育プログラム名	環境 アドバイザー
1	浄化槽で守ろう僕たちの水環境、浄化槽で考えよう私たちの未来！	A3－1
2	アフリカから見た環境問題／持続可能な開発	A3－2
3	古賀グリーンパークの樹木育成～森と環境～	A3－3
4	古賀海岸松原の保護～みんなで守る古賀の松原～	A3－3
5	ツルレイシ(ゴーヤ)のグリーンカーテン講座	A3－3

プログラム No
1

派遣対象			環境アドバイザー
こども	おとな	親子	A3-1
○	○	○	



「浄化槽で守ろう僕たちの水環境、浄化槽で考えよう私たちの未来！」



〈 内 容 〉

(一財)福岡県浄化槽協会 HP より 出前講座の様子

・目 的	身近な水環境の現状を知り、汚した水を浄化する技術や、自分達にもできる、汚れた水をできるだけ出さない工夫について、講義や実験等を通じて学びます。
・内 容	・ 水の話 ・ ※COD(Chemical Oxygen Demand)パックテスト ・ 紙の溶けやすさを比べる実験 ・ ○×クイズ ・ ふりかえり、まとめ
・準備するもの	<参加者> 筆記用具、500ml のペットボトル(1 個) <主催者> プロジェクター、スクリーン、折り畳み机(5 卓)、折り畳み椅子(参加人数分) 広めの会場(公民館程度の規模以上) ※水を使用しますので、洗面所をお借りします
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。

※COD:水の汚れを薬品で化学反応させるときに消費される酸素の量。値が大きいほど、水の汚れが多い。

〈 プログラムの実施例 〉

- ① 水の話(座学:20 分程度)
- ② COD パックテスト(実験:25 分程度)
- ③ 紙の溶けやすさを比べる実験(実験:20 分程度)
- ④ ○×クイズ(座学:10 分程度)
- ⑤ ふりかえり、まとめ(座学:5 分程度)

トータル 1時間20分

◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整します



プログラム No
2

派遣対象			環境アドバイザー
こども	おとな	親子	A3-2
○	○	○	



「アフリカから見た環境問題 持続可能な開発」

〈 内 容 〉



・目 的	講師自らのアフリカでの環境保全活動や、政府機関、国際機関等の業務に携わった経験を踏まえた、アフリカの環境問題や持続可能な開発の課題について講義します。 プログラムを通じて、みなさんと一緒に私たちに今何ができるかを一緒に考えます。普段の学校での勉強等とは異なる視点からの学びの提供をいたします。こどもだけでなく、おとなも楽しめる内容です。
・内 容	・ 写真付スライドを使用した座学講義形式 ・ クイズ等 ・ 質疑応答、参加者どうしの議論タイム ・ 感想や気づきの記入
・準備するもの	<参加者> 筆記用具 <主催者> プロジェクター、スクリーン マイク・音響設備(会場が大きい場合) 参加者が感想文等を記入する用紙
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。

〈 プログラムの実施例 〉

- ① 講義(クイズ、参加者どうしの議論含む)(座学:60 分程度)
- ② 質疑応答(実験:20 分程度)
- ③ ふりかえり、まとめ、参加者の感想等の記入(座学:10 分程度)

トータル 1時間 30 分

◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整いたします



プログラム No
3

派遣対象			環境アドバイザー
こども	おとな	親子	A3-3
○	○	○	



「古賀グリーンパークの樹木育成～森と環境～」



〈 内 容 〉

・目 的	古賀グリーンパークの樹木の育成過程の説明、森の役割と地球環境(温暖化)との関係などの講義をします。現地での自然体験など、利用者の要望にできる限り応えます。プログラムを通じて、参加者のみなさんが森に関心をもち、自然環境の大切さ、環境保全への意識が高められます。
・内 容	・ 写真付スライドを使用した座学講義形式 ・ 古賀のグリーンパーク森づくりの歴史やこれから ・ 現地での自然体験(スギとヒノキの違いの見分け方、葉っぱのスタンプ作りなど)
・準備するもの	<参加者> 筆記用具、(現地体験の場合)帽子、水筒 <主催者> プロジェクター、スクリーン マイク・資料印刷 現地活説明が伴う場合は、参加者の保険の加入
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。

〈 プログラムの実施例 〉

・講義 (写真付スライドを使用した座学:30～40 分程度)

※現地体験をご希望の場合のタイムスケジュールは、ご要望により調整いたします



プログラム No
4

派遣対象			環境アドバイザー
こども	おとな	親子	A3-3
○	○	○	



「古賀海岸松原の保護～みんなで守る古賀の松原～」



〈 内 容 〉

・目 的	古賀の海岸線にひろがる白砂青松は、古賀の財産です。古賀の松原の歴史経緯、松枯れの原因や保護作業、松原被害の実態と対策について学ぶことで、環境保全の大切さ、地元の方だけでなく古賀市全域でこの財産を守る意識が芽生えます。
・内 容	・ 写真付スライドを使用した座学講義形式 ・ 古賀海岸の松原の歴史と今後の保全について ・ 被害の原因や対策 ・ 現地体験(現状説明、清掃活動など)
・準備するもの	<参加者> 筆記用具 <主催者> プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、 現地体験を伴う場合は松葉カキ、ボランティア袋、参加者の保険の加入
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。

〈 プログラムの実施例 〉

・講義（写真付スライドを使用した座学：30～40 分程度）

※現地体験をご希望の場合のタイムスケジュールは、ご要望により調整いたします



プログラム No
5

派遣対象			環境アドバイザー
こども	おとな	親子	A3-5
○	○	○	



「ツルレイシ(ゴーヤ)のグリーンカーテン講座」



〈 内 容 〉

・目 的	地球温暖化について講義を通じて学び、自分たちが普段の生活の中で何ができるかを考えて話し合い、地球規模の問題もひとりひとりが自分事としてとらえることで解決策を考えます。その後、実際にツルレイシの種まきからグリーンカーテンに育つまでの育成経験を通じて地球温暖化について身近に感じてもらいます。
・内 容	・ 写真付スライドを使用した座学講義形式 ・ 種まきからグリーンカーテンまでの一連の育成方法について実践
・準備するもの	<参加者> 筆記用具 <主催者> プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、スコップ、ジョーロ、育苗ポット、種代、土代
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。

〈 プログラムの実施例 〉

- ・講義（写真付スライドを使用した座学:45分程度）
- ・ツルレイシの育成 種まき(20～30分程度)

